

# 委員会会議録

(一社) 滋賀県トラック協会

会議名	平成28年度 第三回 適正化事業運営委員会
開催日時	平成29年 1月19日(木) 17:00~18:00
開催場所	駒吉(近江八幡市)
出席者	委員:20名(欠席2名)・・・別紙名簿のとおり

## 協議内容

### 1. 挨拶

田中本部長から平素の謝辞並びに外村副委員長から挨拶を受け、外村委員長が議長につき議事に入った。

### 3. 議題

#### (1) 平成28年度事業実施報告について

事務局より資料(① 適正化実施機関活動状況、② 安全性評価事業の認定状況)に基づき説明したところ、以下の意見があった。

・ p5、6の調査結果で、特にⅢ-5「過労防止」の否率が高く事業者としてもこの点について改善に苦慮しているため、実施機関から荷主宛に対し、協力方の文書を出してはどうか。

⇒ 個別案件として対応するのは検討させて頂きたい。業界全般の課題としては、7月頃、国交省、厚労省、全ト協名で「過労防止に協力」のチラシを活用されるとよいのでは。

#### (2) 当面の事業について

##### ① 原価意識強化セミナーの開催について

(案) のとおり実施することで了承。

② 高速道路における軸重違反者に対するルール改正説明会について  
(案) のとおり実施することです承。

③ 初任運転者に対する特別な指導について

事務局より資料に基づき説明したところ、以下の意見があった。

・ 年間何回実施するのか。

⇒ 年2回で、1回について2日掛け12～13時間程度(残りの2～3時間は事業者で)実施。

・ 運転者を採用した場合、何月前に実施するのか。

⇒ 採用して、初めて乗務する前。ただし、やむ終えない場合は1か月以内に実施されている。

・ 年間2回の実施では少ないのではないか・・・。

考え方を改めて、初任運転者の指導をするよりも、会員事業者の運行管理者等直接指導に当たられる管理者の指導講習を行ってはどうか。

⇒ 近畿ブロ研修会や全国の部課長会議等あるので、それらの動きをみて検討していきたい。

(3) 平成29年度事業計画及び予算(案)

事務局より資料に基づき説明したところ、特段意見も無く了承。

(4) その他

特になし

平成29年4月末～連休明けで追って調整